

第2回9月 阪大本番レベル模試（2022年9月4日実施）

採点基準 英語 外国語学部

I

(A) (20点)

箇所	項目	配点	盛り込むべき内容
①	On the surface it is, as the title suggests, a book about tea (表面的には、題名が示すように、それはお茶についての本である)	5点	❑ as the title suggests が挿入の副詞句として捉えられていないもの、欠如は(-2)。
②	but to slot it into 'food and drink' won't work, (しかし、その本を「飲食物」の項目に入れてもうまくいかないだろう)	5点	❑ to slot it into ...が主部だと捉えられていない訳出や欠如は(-2)。
③	because it's also at least as much about (というのも、その本はまた…についても、少なくとも同様に多く関連しているからだ)	4点	❑ as much about はの誤訳・欠如は(-2)。
④	beauty, nature, religion, the relationship between past and present, and how best to live one's life. (美、自然、宗教、過去と現在の間の関係、そして最善の生き方)	6点	❑ the relationship between past and present の誤訳、欠如は(-2)。 ❑ how best to live one's life の誤訳、欠如は(-2)。
*趣旨そのものが大きく違っている解答は、各項目の全配点をマイナスする。 *上記以外の小さな誤訳・ミス・漏れは1つマイナス1点。			

(B) (20点)

箇所	項目	配点	盛り込むべき内容
①	This makes the awakening all the more wonderful and worthy of celebrating. (このせいで、宇宙の目覚めは、さらにより一層素晴らしく、祝福に値するものとなっている)	4点	❑ make O C_1 and C_2 の構造が読み取れていない場合 (-2)。
②	It transformed our Universe from a mindless zombie with no self-awareness into a living ecosystem providing self-reflection. (宇宙の目覚めが、自らを意識しない心のない無気力なものから、自らを省みる生きた生態系へと私たちの宇宙を変化させたのだ)	6点	❑ transformed A from B into C の構造を正しく捉えられていないものは(-2)。
③	Had our Universe never awoken, (もし、私たちの宇宙が決して目覚めることがなかったとしたら)	2点	❑ If が省略され倒置化した仮定法だと理解できていなければ(-2)
④	then, as far as I'm concerned, it would have been completely pointless — merely a gigantic waste of space. (私の考えでは、宇宙はまったく無意味なもの — 単に巨大な空間の無駄 — にすぎなかつただろうに)	8点	❑ as far as I'm concerned の誤訳、欠如は (-2)。 ❑ 仮定法が分かっていたら(-2)。 ❑ ダッシュ以下が pointless の説明だと分かっていたら(-2)。
*趣旨そのものが大きく違っている解答は、各項目の全配点をマイナスする。 *上記以外の小さな誤訳・ミス・漏れは1つマイナス1点。			

II

設問(1) (16点)

【設問】

下線部①のように述べている理由を，“social intelligence hypothesis”の具体的内容を明示したうえで、説明しなさい。

【下線部】

this “social intelligence hypothesis” is something of an understatement 「しかし、トマセロがその著書で論じているように、①この『社会的知性仮説』はいくぶん控えめな表現である」

【解答例】

〔例1〕より高度な社会性によって、人間はチンパンジーよりもはるかに進歩することが可能になったという説では、チンパンジーにも高度な社会的技術が備わっており、両者を識別するには不十分であるから。

〔例2〕人間が「社会性」によって類人猿より進歩したというのは、チンパンジーの高度な社会的技能を見る限り不十分な説明で、人間はより強化された協力の能力を持つ「超社会的」存在であるがゆえに進歩したと言えるから。

区分	配点	必須項目
①	8点	<p>●（より）高度な社会性によって、人間はチンパンジー〔類人猿〕よりも（はるかに）進歩することが可能になった（という説は） (our more social nature may be what's allowed us to advance so much further than the apes) 下記の①, ②が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ－4点。 ①（4点）our more social nature 「高度な〔優れた〕社会性」など ×「社会性」のみでは不可（－4点）。 ※we're “ultra-social” 「(人間は) 超社会的存在」または with an enhanced capacity for cooperation 「(人間は) 強化された〔高度な〕協力の能力を持つ」は代替と認めるが、ultra / enhanced のニュアンスがないものは不可。 ②（4点）allowed us to advance (so much) further than the apes 「人間〔人類／我々〕はチンパンジー〔類人猿／サル〕よりも（はるかに）進歩した〔できた／することが可能になった〕」など</p>
②	8点	<p>●チンパンジーにも高度な社会的技術が備わっており、両者を識別するには不十分である（から） (A social nature isn't enough to fully distinguish between humans and chimpanzees — chimpanzees can ..., which require advanced social skills.) 下記の③, ④が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ－4点。 ③（4点）「チンパンジーにも高度な社会的技術が備わっている」 ×advanced（高度な／進んだ）に相当するものがないものは不可（－4点）。 ×政治的同盟などの具体例を挙げているだけでは不可（－4点）。 ④（4点）「社会性(だけ)で、両者(＝人間とチンパンジー)は識別〔区別〕できない」 ○「社会性で」は、前後から自明であればなくてもよい。</p>
<p>※趣旨そのものが違う場合は、その区分 0点。 ※上記指定以外で、語句レベルで部分的にやや難がある箇所は、1箇所につき－2点。 ※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき－2点。 ※同じことを言っていれば表現やまとめ方は広く認める。</p>		

設問(2) (12点)

【設問】

下線部②について、本文中で挙げられている具体的な能力を日本語で答えなさい。

【下線部】

Related to ②this enhanced social ability is a greater tendency to work together, even on tasks where collaboration isn't necessary. 「②この強化された社会的能力と関連するのは、共同作業が必要でない仕事でも、一緒に作業する傾向の強さである」

【解答例】

他者の真似をして問題を解決する方法を学んだり、実験者の視線を追っておやつを見つけたりする能力。

【該当箇所】

But with the social tests — like learning how to solve a problem by imitating another person, or following an experimenter's gaze to find a treat — the toddlers performed about twice as well as the apes. 「しかし、他者の真似をして問題を解決する方法を学んだり、実験者の視線を追っておやつを見つけたりするような社会性のテストでは、人間の幼児は類人猿の約 2 倍の好成績を収めたのである」

区分	配点	必須項目
1	6点	<p>●他者の真似をして問題を解決する方法を学ぶ（能力） (learning how to solve a problem by imitating another person) 下記の①, ②が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ-3点。 ① (3点) learn how to solve a problem 「問題の解決方法を学ぶ [身に付ける/知る]」 ② (3点) by imitating another person 「他者の真似をして」</p>
2	6点	<p>●実験者の視線を追っておやつを見つける能力 (following an experimenter's gaze to find a treat) 下記の③, ④が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ-3点。 ③ (3点) follow an experimenter's gaze 「実験者 [相手/他者] の視線 [目線] を追う」 ④ (3点) find a treat 「おやつ [ごちそう/食べ物/お菓子/ご褒美] を見つける」</p>
<p>※趣旨そのものが違う場合は、その区分 0点。 ※上記指定以外で、語句レベルで部分的にやや難がある箇所は、1箇所につき-2点。 ※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき-2点。 *同じことを言っていれば表現やまとめ方は広く認める。</p>		

設問(3) (16点)

【設問】

下線部③の具体的な内容を、チンパンジーと比較しながら、日本語で説明しなさい。

【下線部】

Tomasello subscribes to ③the idea that it could be a consequence of the way early humans fed themselves. 「トマセロは、③それは初期人類の食料調達方法の結果かもしれないという考えに賛同している」

【解答例】

約 600 万年前に人類とチンパンジーが分岐したあと、主に果物を食べるチンパンジーは、食物の大部分を単独で採集して食べたが、人類は協力して大型の獲物を捕るなどし、その結果、人類は極めて高い社会性を身に付けることになったという考え。

区分	配点	必須項目
①	4点	<ul style="list-style-type: none"> ●（その結果、）人類は極めて高い社会性を身に付けることになった it の具体的な内容 (=why humans became ultra-social) が必須項目。 ① (4点) 「(極めて) 高い社会性を身に付けた／高度に社会的になった」に相当する内容。ultra のニュアンスがなく単に「社会的」としているものは－2点。
②	4点	<ul style="list-style-type: none"> ●約 600 万年前に分岐して以降、人類とチンパンジーは食料調達方法が大きく異なった。 下記の①、②が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ－2点。 ① (2点) 「(人間とチンパンジーが約 600 万年前に) 分岐した (あと)」に相当する内容。 ② (2点) 「人類とチンパンジーは食料調達方法が (大きく) 異なった」に相当する内容。 ※ ③と④で人間とチンパンジーの食料調達方法の対比が述べられていれば、この項目はなくてもよいものとする。
③	4点	<ul style="list-style-type: none"> ●チンパンジーは果実が主食で、大部分を単独で採集して食べた。 下記の①、②が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ－2点。 ① (2点) 「チンパンジーは果実が主食である」に相当する内容。 ② (2点) 「大部分を単独で採集して食べた」に相当する内容。
④	4点	<ul style="list-style-type: none"> ●人間は大型の獲物を狩るなど協力して食料を調達し、(その結果、極めて高い社会性を身に付けることになった。) 下記の①、②が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ－2点。 ① (2点) 「人間は大型の獲物を狩る」に相当する内容。 ② (2点) 「人間は協力して食料を調達した」に相当する内容。
<p>※趣旨そのものが違う場合は、その区分 0点。</p> <p>※上記指定以外で、語句レベルで部分的にやや難がある箇所は、1箇所につき－2点。</p> <p>※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき－2点。</p> <p>*同じことを言っていれば表現やまとめ方は広く認める。</p>		

設問(4)（10点）

【設問】

下線部④の具体的な内容を日本語で説明しなさい。

【下線部】

In other words, ④they began to have what Tomasello calls “shared intentionality.”「換言すれば、④彼らはトマセロが言うところの『共有された意図』を持つようになった」

【解答例】

人々は自分自身をより大きな単位の一部であると考え、その構成員は相互利益のために協力し合うものと考えようになった。

【該当箇所】

① Specifically, people came to think of themselves as part of a larger unit whose members worked together for mutual gain. (具体的に言うと、人々は自分自身をより大きな単位の一部であると考え、その構成員は相互利益のために協力し合うものと考えようになった)

区分	配点	必須項目
①	10点	<ul style="list-style-type: none"> ●人々は自分自身をより大きな単位の一部であると考えようになった。 ●その構成員は相互利益のために協力し合うものと考えようになった。 <p>下記の①, ②, ③が必須項目で、相当する内容がないものはそれぞれ減点。</p> <p>① (4点) 「人々は自分(自身)を(より)大きな単位の一部である」に相当する内容。 ・unit: 「単位, 集団, (より大きなもの)などの趣旨であれば可。</p> <p>② (4点) 「その構成員[メンバー]は相互利益のために協力し合う」に相当する内容。</p> <p>③ (2点) 「～と考えるようになった」</p>
<p>※趣旨そのものが違う場合は、その区分0点。</p> <p>※上記指定以外で、語句レベルで部分的にやや難がある箇所は、1箇所につき-2点。</p> <p>※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき-2点。</p> <p>*同じことを言っていれば表現やまとめ方は広く認める。</p>		

設問(5) (16点)

【設問】

下線部⑤の意味を日本語で表しなさい。

【下線部】

The underlying assumption in this interaction is that each person will fulfill the duties of his unique role, and that, once the fruit has been collected, it will be divided fairly.

【解答例】

この相互関係の根底にある前提は、各人が独自の役割という義務を果たし、果実を集めたらそれを公平に分配するということだ。

区分	配点	備考
The underlying assumption ~ is ... 根底にある前提は、...である	2点	(×) S(assumption) ~ V(is) が把握できていないものは不可。
in this interaction この相互関係の [において]	2点	(×) underlying assumption を修飾していないものは不可。
(is) that ~ and that ... ~で、... (という) こと (だ)	2点	(×) that 節の並列関係が分かっていないものはここで減点。
each person will fulfill 各人が (~を) 果たし	2点	
the duties of his unique role, 独自の [自分自身の] 役割という義務	2点	(×) his unique に「自分の」だけでは不可。 (×) his の訳はなくてもよいが「彼の」は不可。 (×) unique に「ユニークな」は不可。
(and that,) once (そして、) いったん~したら	2点	(×) once が接続詞だとわかっていないものは不可。
the fruit has been collected 果実を集め (たら) [果実が集められ (たら) / 集まっ (たら)]	2点	(×) fruit に「成果(物)/結果/収穫/産物」などは不可。
it will be divided fairly. それを公平に分配する [それは公平に分配される]	2点	(×) fairly に「フェアに」は不可。
・区分内に1か所でも誤り・訳抜けがあれば、その区分0点。		

設問(6) (20点)

下線部⑥の意味を日本語で表しなさい。

【下線部】

⑥Through their actions, the researchers concluded that the children in the study seemed to believe that fairness was the equal division of profits when both parties worked together to obtain them — that sharing was fair only in the context of collaboration.

【解答例】

その行動から、研究に参加した子供たちは、公平とはお互いが協力して得た際にはその利益を平等に分けることである、つまり、分かち合いが公平なのは共同で作業した場合に限られると考えているようだ、研究者たちは結論付けた。

区分	配点	備考
Through their actions, その行動から、	2点	
the researchers concluded (that ~) 研究者たちは、(〜と)結論付けた	2点	
the children in the study 研究に参加した[における]子供(たち)は、	2点	(×) study に「勉強」は不可。
seemed to believe that ~ 〜と考えているようだ[だった]	2点	
fairness was the equal division of profits 公平とは、利益を平等に分けることだ[だった]	2点	(×) fairness に「フェアネス」は不可。
when both parties お互い[双方/2人/両者]が〜際に(は)	2点	(×) parties に「パーティ、宴会」は不可。
worked together to obtain them 協力して(それらを)得た[得る]	2点	(×) them を profits 以外ととっているものは不可。
— that sharing was fair (すなわち/つまり)分かち合いが公平である [だった]	2点	(×) believe that ~ の that 節と同格 [言い換え] で、ダッシュ以下が believe の目的語に当たることが分かっていないものはここで減点。
only in ~ 〜場合に限られる[限られた]	2点	
the context of collaboration 共同で作業する	2点	
・区分内に1か所でも誤り・訳抜けがあれば、その区分0点。		

Ⅲ（50点）

【設問】

SDGsの目標13では、「気候変動に具体的な対策を」が課題として明示されており、日本でも2021年5月26日の参議院本会議で、「2050年までの『脱炭素社会』の実現」を基本理念とする改正地球温暖化対策推進法が成立しています。このように世界がカーボンニュートラルやゼロエミッションへと向かう中、脱炭素社会実現を目指して、日本は具体的にどのような政策をとるべきだと思いますか。具体的な政策を1つ（既に実施されているものでもよい）挙げ、その内容を80語程度の英文で述べなさい。

【基準】

1. 語数

（80語程度）

59語以下、101語以上のものは0点。

2. 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものは-5点（複数箇所あっても全体で-5点）。

3. 英語の正しさ

①下記のミスは1箇所につき-1点。

（軽微なスペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオド・疑問符等の欠落）

②冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどすべて1箇所につき-2点。

③文構造の誤りなど、広範囲に及ぶ誤りは1箇所につき-4点。

4. 構成面・内容面

1. 構成

基本構成は、次の2点を盛り込むことになるが、①、②の不備の減点は、2. 内容において行う。

①「日本（政府）がとるべき政策」（具体例を1つ挙げる）

②「それが必要な理由、またはその内容の具体的な説明」

③先に「とるべき政策」を明示してから、「理由／具体的な説明」を論じる形をとっていないものは-10点（「構成」不適切）。

（例）理由や具体例をひたすら述べて、最後に主張（とるべき政策が何か）を述べるといった、通常の英語の論理構成に沿わないもの。

2. 内容

（指定内容）

日本は具体的にどのような政策をとるべきだと思いますか。具体的な政策を1つ（既に実施されているものでもよい）挙げ、その内容を80語程度の英文で述べなさい。

・指定内容とまったく無関係の事柄を書いているものは-50点。（内容不適合）

（例）別のテーマの英作文の解答を書いているといった、真面目に答えていないものなど。

・「具体的な政策」を挙げていないものは-30点。（指示違反）

（例）抽象論に終始して「具体的な政策」を挙げているとは言えないもの。

・設問を正しく理解していないものは-20点（「指示違反」）

（例）世界は石油の産出量を抑えるべきだ。（日本以外について論じている）

・「理由や内容説明」がないものは-20点。（指示違反）

・まったく関連性のない別個の政策を複数挙げているものは-20点。（「指示違反」）

・「具体的な政策」と「理由や内容説明」がかみ合っていないものは-10点。（「内容不適切」）

（例）「具体的な政策」の説明として明らかに適さない内容であると判断できるもの。

・その他、文法的には正しいが内容が明らかに不適切な部分は1箇所につき-4点。

（例）内容的に意味が伝わらない。

（例）因果関係が明らかにおかしい。

（例）明らかな語数かせぎ（意味もなく同じ文を繰り返しているなど）。

IV

【設問】

次の日本語の下線部(1)～(3)の意味を英語で表しなさい。

【下線部(1)】

テクノロジーの発展についての最近の議論には多少の違和感を抱かざるを得ない。例えば、AI に労働が奪われるといった主張は、いっそのこと技術は進歩させないほうが良いという結論に結びつきがちである。

【解答例】 (20 点)

(解答例 1)

I can't help but feel there is something strange about the recent debates on technological development. For example, the argument that artificial intelligence will rob us of our jobs often leads to the conclusion that we should then simply not allow technology to advance any further.

(解答例 2)

I cannot help feeling somewhat uncomfortable with the recent debates about the development of technology. For example, the claim that jobs will be lost to AI tends to be linked to the conclusion that it would be better not to advance technology at all.

【基準】

区分	区分
抱かざるを得ない	2 点
～には多少の違和感を	2 点
～についての最近の議論	2 点
テクノロジーの発展	2 点
例えば、～という主張は、	2 点
AI に労働が奪われる	2 点
結びつきがちである	2 点
～という結論に	2 点
技術は進歩させないほうが良い	2 点
いっそのこと	2 点
※ほぼ同等の意味が伝わる表現は広く認める。 ※区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 0 点。 ※語句レベルの誤りを含む箇所は、1 箇所につき -2 点。 ※ただし、下記の軽微なミスは 1 箇所につき -1 点に。 スペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオド等の欠落。	

【下線部(2)】

人間は一度便利なものに慣れると、それを手放せなくなる生き物だ。Eメールを使って即時に必要なことを伝えられる今、手紙を書いて投函するというやり方に戻りたいと思う人はほとんどいないだろう。

【解答例】(20点)

(解答例 1)

Once people get used to something convenient, they can't live without it. Now that we can quickly communicate what we need to by e-mail, few of us would want to return to the method of writing a letter and mailing it.

(解答例 2)

Once human beings become accustomed to something convenient, they find it hard to let go of it. Few people would like to go back to the days of writing and mailing letters because they can now instantly communicate what they need to via e-mail.

【基準】

以下の区分に分けて採点する。各部分の減点は、配点を超えないものとする。

区分	区分
人間は一度～（な生き物）だ	2点
～に慣れると	2点
便利なもの	2点
それを手放せなくなる	2点
（伝え）られる今	2点
必要なことを伝え（られる）	2点
Eメールを使って即時に	2点
人はほとんどいないだろう	2点
やり方に戻りたいと思う	2点
手紙を書いて投函するという	2点
※ほぼ同等の意味が伝わる表現は広く認める。 ※区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 0点。 ※語句レベルの誤りを含む箇所は、1箇所につき－2点。 ※ただし、下記の軽微なミスは1箇所につき－1点に。 スペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオド等の欠落。	

【下線部(3)】

仕事がなくなればお金を稼げなくなり、お金がなければ生活ができないという現在の在り方が、議論の前提になっている。しかし、ある意味、私たちはテクノロジーと経済の進歩によって労働から解放されるとも言える。

【解答例】 (20 点)

(解答例 1)

The debate is based on the assumption that if we lose our job today then we cannot earn a living, and we cannot live without money. From a different perspective, however, it is also possible that we will be freed from labor by technological and economic advances.

(解答例 2)

The premise of the discussion is the current situation in which if we lose our jobs, we will not be able to earn money, and we will not be able to survive without money. But in a sense, it can also be argued that technological and economic advancement will free us from labor.

【基準】

以下の区分に分けて採点する。各部分の減点は、配点を超えないものとする。

区分	配点
～が議論の前提になっている	2 点
～という現在の在り方	2 点
仕事なくなれば	2 点
お金を稼げなくなり、	2 点
お金がなければ	2 点
生活ができない	2 点
しかし、ある意味、	2 点
とも言える	2 点
私たちは、労働から解放される	2 点
テクノロジーと経済の進歩によって	2 点
※ほぼ同等の意味が伝わる表現は広く認める。 ※区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 0 点 。 ※語句レベルの誤りを含む箇所は、1 箇所につき -2 点 。 ※ただし、下記の軽微なミスは 1 箇所につき -1 点 に。 スペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオド等の欠落。	

V

設問(1)

樹木は二酸化炭素中の炭素をどのように利用しますか。また、樹木の死後には、どのようなことが起こりますか。

【解答例】（12点）

樹木は、炭素を葉や幹や枝などの組織を作るのに利用する。また、樹木は死後、腐って二酸化炭素を大気中に放出する。

【該当箇所】

① They take in CO₂ from the air and use its carbon to build their leaves, trunks, branches and other tissues.

（木は空気中の CO₂ を吸収し、その炭素を利用して葉や幹や枝などの組織を作る）

② Once they die, trees decay and release that CO₂ back into the atmosphere.

（死んでしまうと、木は腐り、大気中に再び CO₂ を放出する）

【基準】

必須項目		配点
①	<p>●build their leaves, trunks, branches and other tissues（葉や幹や枝などの組織を作る）に相当する内容。</p> <p>※「葉」「幹」「枝」を各2点とし、欠けていれば該当の点数分を減点。 （「組織」はなくてよいが、大きな誤りは-2点）</p>	6点
②	<p>●trees decay（木は腐敗する）に相当する内容。</p> <p>（○）「腐る／腐敗する／朽ちる」があればよい。 （×）「死ぬ／枯れる」だけでは decay と認めない。</p>	3点
	<p>●release that CO₂ back into the atmosphere（大気中に再び CO₂ を放出する）に相当する内容。</p> <p>（○）「CO₂／二酸化炭素／炭酸ガスを出す」があればよい。 （「大気中に」「再び」はなくてよいが、大きな誤りは-2点）</p>	3点
<p>※同様のことを言っていると認められれば表現は広く認める。 ※趣旨そのものが違う場合はその区分 0点。 ※まとめ方や部分的な表現に不備がある場合は、1カ所につき適宜-2点。 ※英語で答えたものは 0点。</p>		

設問(2)

都会の木と田舎の木を比較して、どのような違いが述べられていますか。2つの点について答えなさい。

【解答例】（12点）

都会の木は田舎の木よりも成長が早い、寿命が短い。

【該当箇所】

- ① In fact, having more CO₂ and living at warmer sites may explain why city trees grow faster than rural trees.
 （実際、CO₂が多くて暖かい場所に生育していることが、都会の木が田舎の木よりも早く成長する理由の説明になるかもしれない）
- ② But city trees don't live as long as their country cousins.
 （しかし、都会の木は田舎の木ほど長く生きない）

【基準】 以下を必須項目とする。

必須項目		配点
①	<p>●city trees <u>grow faster than rural trees</u>（都会の木は田舎の木よりも<u>早く成長する</u>）に相当する内容。</p> <p>(○)「都会 [田舎の] の木の方が～」のように、一方のみで比較対象を明示していなくても減点しない。</p> <p>※「都会の木は田舎の木よりもCO₂が多くて暖かい場所に生育している」は、「CO₂が多い」「暖かい」の両方が揃っていれば、この項目の代替として認める。</p>	6点
②	<p>●city trees <u>don't live as long as their country cousins</u>（都会の木は田舎の木ほど<u>長く生きない</u>）に相当する内容。</p> <p>(○)「都会 [田舎の] の木の方が～」のように、一方のみで比較対象を明示していなくても減点しない。</p>	6点
<p>※同様のことを言っていると認められれば表現は広く認める。 ※趣旨そのものが違う場合はその区分 0点。 ※まとめ方や部分的な表現に不備がある場合は、1カ所につき適宜-2点。 ※英語で答えたものは 0点。</p>		

設問(3)

英文の内容に合うように、次の文の空所 (a) ~ (d) に入る日本語または数字を答えなさい。

ブリエネン氏のチームは、世界中の樹木の (a) の記録を調査し、その本数は (b) 本を超え、種類は (c) 種に及び、地域は (d) カ所を超えた。

【解答】 (3点×4=12点)

(a) 年輪 (b) 210,000 [21万] (c) 110 (d) 70,000 [7万]

【該当箇所】

To find out, Brienen teamed up with researchers around the world, and they studied tree-ring records.

(それを知るために、ブリエネンは世界中の研究者とチームを結成し、木の年輪の記録を調べた)

In all, they examined rings from more than 210,000 trees. Those trees covered 110 species, and came from more than 70,000 sites, representing a wide range of habitats.

(全部で 21 万本を超える樹木の年輪を調べた。それらの木は 110 種に及び、7 万カ所を超える場所から集められ、多岐にわたる生息環境を代表するものだった)

【基準】

必須項目		配点
(a)	● 「年輪」 (×) 「(ツリー) リング」は不可。	3点
(b)	● 「210,000/21万」	3点
(c)	● 「110」	3点
(d)	● 「70,000/7万」	3点
※各項目とも満点 (3点) か 0点で採点。 ※英語で答えたものは、その箇所 0点。		

設問(4)

研究チームが調査によって、樹木が早く死ぬことに関係が認められなかった要因を3つ答えなさい。

【解答例】 (4点×3=12点)

気温、土壌の種類、森林の混み具合。

【該当箇所】

The team then examined what factors might influence tree growth. These included air temperature, soil type and how crowded a forest was. None was linked to early tree death.

(そこで研究チームは、樹木の成長に影響を与える可能性のある要因について調べた。気温、土壌の種類、森林の混み具合などである。その結果、どの要因も樹木の早期枯死には結びつかなかった)

【基準】

必須項目		配点
①	<p>●air temperature (気温)</p> <p>(○)「空気 [大気] の温度」も可。 (△)「温度」のみは−2点。</p>	4点
②	<p>●soil type (土壌 [土] の種類)</p> <p>(○)「土壌/土」だけでも認める。 (○)「土壌 [土] のタイプ [性質, 具合] /どのような土壌 [土] か」なども可。</p>	4点
③	<p>●how crowded a forest (森林の込み具合)</p> <p>(○)「森林 [森] の密度」など、表現は広く認める。</p>	4点
<p>※同様のことを言っていると認められれば表現は広く認める。 ※間違いは上記指定のあるもの以外は各−4点。 ※必須項目以外の内容を書いても原則不問とするが、大きな誤りは適宜−2点。 ※英語で答えたものは0点。</p>		

設問(5)

研究チームの作成したコンピュータープログラムは、どのような森林を模したもので、どのようなことがわかりましたか。

【解答例】 (12 点)

成長の早い木が多い森林を模したもので、最初のうちは多くの炭素を取り込んだが、20 年後に木が枯れ始めると炭素を放出し始めた。

【該当箇所】

... they created a computer program that modeled a forest with many fast-growing trees. Early on, the forest could hold more carbon as the trees grew faster, but after 20 years, the trees started dying, and the forest started to emit their carbon.

(...彼ら (=研究チーム) は成長の早い木が多い森林をモデル化したコンピュータープログラムを作った。当初、その森林は木の成長が早いのでより多くの炭素を取り込むことができたが、20 年後には木が枯れ始め、森林は炭素を放出し始めた)

【基準】

必須項目		配点
①	<p>●modeled a forest <u>with many fast-growing trees</u> (成長の早い木が多い森林をモデル化した [模した]) に相当する内容。</p> <p>(×) many fast-growing trees (成長の早い木が多い) に当たるものがないものは不可。</p>	4 点
②	<p>●Early on, the forest could hold more carbon (最初のうちは多くの炭素を取り込むことができた) に相当する内容。</p> <p>(△) 「炭素」に「カーボン」は-2 点。</p> <p>(△) Early on (最初のうちは [当初]) に当たるものがないものは-2 点。</p>	4 点
③	<p>●after 20 years, the trees started dying, and the forest started to emit their carbon (20 年後には木が枯れ始め、森林は炭素を放出し始めた) に相当する内容。</p> <p>(×) 「炭素を放出」がないものは-4 点。</p> <p>(△) 「炭素」に「カーボン」は-2 点。</p> <p>(△) after 20 years (20 年後) に当たるものがないものは-2 点。</p> <p>(△) the trees started dying (木が枯れ [死に] 始めた) に当たるものがないものは-2 点。</p>	4 点
<p>※同様のことを言っていると認められれば表現は広く認める。</p> <p>※趣旨そのものが違う場合はその区分 0 点。</p> <p>※まとめ方や部分的な表現に不備がある場合は、1 カ所につき適宜-2 点。</p> <p>※英語で答えたものは 0 点。</p>		